

2020年10月14日

クイーンズ駅伝 in 宮城

第40回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 大会要項 (案)

はじめに (新型コロナウイルス感染症への対応)

*前例のない新型コロナウイルス感染症の深刻な影響が全国各地・各方面に及び、今後、どのような状況になるか予測がつかない中で行われることを、十分踏まえ、主催者は安全第一の大会運営に努める。エントリーにあたって各チームは、安全対策に協力することを必須の条件とする。

*今後、開催地や出場チームの活動拠点等で新型コロナウイルス感染症がさらに拡大し、それぞれの地域医療態勢の逼迫が予測される場合は、大会を中止とする。中止とする場合は、当連合ホームページ等で告知する。開催可否を判断する時期は以下の日程を目途とする。

(1) 9月18日(金) 主催する一般社団法人日本実業団陸上競技連合理事会開催日

⇒⇒⇒ 感染症の状況を見極めながら、慎重に大会の準備を継続することを確認

(2) 10月18日(日) 予選会のプリンセス駅伝の開催状況

(3) 11月1日(日) 大会3週間前

(4) 11月8日(日) 大会2週間前 ※以降、感染状況を注視しながら随時判断する

*参加を申し込んだチームは、準備段階でも新型コロナウイルス感染症の予防に各自万全を期すこと。大会前1週間(11月15日～21日)の体温測定など「体調管理チェックシート」を記入し、21日の監督会議受付時に提出すること。大会当日22日朝の「体調管理チェックシート」を、午前11時までに大会事務局に提出し、出場可否の最終判断を受けること。

*開催地の地域の方々の不安を少しでも取り除くため、出場チームの企業、支援団体等による現地のスタート・フィニッシュ地点、コース沿道での応援は一切控えていただく。応援行動を抑制するため、駐車場などは一切用意しない。チームは、エントリーにあたって、「応援自粛協力の同意書」を同時に提出すること。同意書の提出がないチームはエントリーを受け付けない。

*大会当日、応援自粛への協力が得られなかったと判定された場合、当該チームには別途定めるペナルティーを科す場合がある。

*大会当日、その前後における大会運営・競技運営にかかわる新型コロナウイルス感染予防対応策は別途定める。当連合が主催する駅伝3大会に共通する基本的な対応策に関しては、『当連合主催駅伝3大会 開催に向けた共通ガイドライン 新型コロナウイルス感染症への対応策《第2版》』(2020年10月13日付)に詳述。

*各大会の開幕3週間前以降に競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認された場合、当該の感染者は大会参加を辞退するか、もしくは主催者が大会参加を取り消します。

大会にエントリーしている同一チーム所属の競技者・監督・現場指導コーチ等が保健所から濃厚接触者と認定された場合については、当該濃厚接触者が、厚生労働省の方針に則りPCR検査を受け陰性となり、かつその後14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない場合は、各所属先企業の判断を尊重することとし、それに該当しない場合は、大会参加を辞退するか、もしくは主催者が大会参加を取り消します。

保健所が濃厚接触者と認定しなかった競技者・監督・コーチ等の大会参加については、各所属先企業の判断を尊重します。

*大会直前に、競技者・監督、現場指導コーチ等の感染が確認された後、保健所によるチーム・企業内の濃厚接触者認定がレース当日のスタート時刻までに間に合わないと判断される場合は、コース沿道の地域の方々も含めた、すべての大会関係者の安全を最優先するため、主催者は当該チームの出場許可を取り消す。その後、濃厚接触者の認定がなかった場合でも、当該チームは主催者の判断への異議を申し立てない。

*新型コロナウイルス感染症への対応策の一環として、第1中継所を変更します。また第4中継所では更衣スペースなどが従来の聖和学園高等学校の校内から校外の別の場所へと変更になっています。これに伴い、下記の項目を厳守願います。

*例年、中継所並びに更衣室等として借用している施設のうち、従来の第1中継所「塩竈市地域活動支援センター」は中継所・更衣室等すべてにおいて施設提供を辞退しています。新型コロナウイルス感染症への懸念によるものです。よって、下見・事前試走で現地を訪問する際、「塩竈市地域活動支援センター」の施設借用は駐車スペースも含め厳禁です。第4中継所の聖和学園高等学校も校内の施設提供を辞退しています。校内の施設借用は同様に厳禁です。下見・試走の時点でマナー違反行為があると、大会の開催そのものの是非が地域の方々から問われます。くれぐれもご注意ください。開催地の方々には、官城県外から訪れるスポーツ選手たちを厳しいまなざしで見ているということを忘れないようお願いします。

【要項 本記】

主催 日本実業団陸上競技連合
共催 毎日新聞社 TBSテレビ
(申請中) 宮城県 宮城県教育委員会 仙台市 塩竈市 塩竈市教育委員会 多賀城市
多賀城市教育委員会 松島町 松島町教育委員会 利府町 利府町教育委員会
後援 日本陸上競技連盟 スポーツニッポン新聞社 東北放送
主管 宮城陸上競技協会
特別協力 宮城県警察本部 河北新報社
運営協力 仙台市スポーツ振興事業団 東日本実業団陸上競技連盟
特別協賛 東京エレクトロン株式会社

1. 期 日 2020年11月22日(日) 12時15分スタート
(TBS系列28局フルネット・・・放送時間 11時50分～14時54分 予定)

2. コース 松島町文化観光交流館前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台(宮城コース) 42.195km
(仙台市陸上競技場)

3. 区 間

第1区	松島町文化観光交流館前・・・・・・ヤマダ電機テック塩釜店	7.6 km
<u>※第1中継所を変更。これに伴い、第1区、第2区の距離を変更</u>		
第2区	ヤマダ電機テック塩釜店・・・・・・塩竈市水道部前	3.3 km
第3区	塩竈市水道部前・・・・・・富士化学工業前	10.9 km
第4区	富士化学工業前・・・・・・聖和学園高等学校前	3.6 km
第5区	聖和学園高等学校前・・・・・・仙台第二高等学校前	10.0 km
第6区	仙台第二高等学校前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台	6.795 km

(注) 第1中継所の変更は、新型コロナウイルス感染症への対応策として、今大会限りの措置。また、第4中継所は、場所は変わらないが、更衣室等は例年と異なる場所に仮設するので「競技注意事項」などで確認すること。

4. 参加資格 (1) 2020年度日本実業団陸上競技連合に登録されている女子競技者により編成された企業登録チームで、
①第39回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会において上位8位までに入賞したチーム(シードチーム)。
②第6回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会で上位14位(注)までに入った(本大会出場権を獲得した)チーム。
(注) 全日本大会が第40回の節目の大会であることから増枠6を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、9月18日の日本実業団陸上競技連合理事会

で対応を審議し、宮城県、宮城陸上競技協会の意向を確認したうえで、増枠を次回大会に持ち越すこととした。

③競技者は10月23日（申込締切日）迄に登録申請し受理された者であること。

④予選会エントリー者が予選会終了後に移籍した場合、移籍先チームはエントリーメンバーにこの選手を含めた申し込みはできない。

(2)外国人競技者は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため渡航が制限された事情を考慮し、今年度に限り、日本国内滞在日数の制限を撤廃する。
ただし、新規契約者については労働契約が確定し、2020年5月以前に手続きを開始していることとし、所属する各地域連盟にエビデンスの提出を必須とする。

(3)大会前1週間と大会当日朝の「体調管理チェックシート」の提出を必須とする。大会終了後も12月6日まで健康観察を継続し「体調管理チェックシート」に記入する。万一、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、担当保健所の指導に従うとともに、大会事務局に報告する。この際、大会事務局は個人情報の取り扱いに十分留意する。

5. 出場数 22チーム(シード：前年度成績上位8位まで、予選会：上位14位まで)
※新型コロナウイルスの感染状況への対応に関して「4.参加資格(1)②の(注)」参照。
6. チーム編成 編成は同一企業の単独チームとし、監督1名、競技者10名、計11名以内とする。
ただし、外国人競技者は、1チーム1名以内とする。
7. 競技規定 (1)本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準、本大会の定めにより行う。
(2)競走には連絡車は認めない。
(3)引き継ぎはタスキを用いる。
(4)外国人競技者は、参加申し込み時より1名以内とし、出場可能区間は第4区のみとする。
(注) 第1中継所の変更に伴い、第2区が最短距離区間となるが、今大会に限った措置であるため、外国人競技者の出場可能区間は例年通りとする。
8. 参加料 1チーム30,000円とする。
9. 表彰 (1)優勝～第8位までに賞状及び褒賞を授与する。
(2)区間優勝者には区間賞を授与する。
(3)参加賞……参加者全員に贈る。
(4)特別表彰……通算10回出場者を表彰する。
(該当者は地域連盟事務局へ申請すること)

※新型コロナウイルス感染症対策として、表彰式は簡素化する。実施方法は別途定める。

10. 申込方法 (1)申込方法について

①エントリーは、10月19日(月)9時より10月23日(金)17時までに、以下の②により行うこと。

②日本実業団登録者は、下記の所属連盟URLよりエントリーを行う。

※連合HPの競技会スケジュール「第40回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会」からエントリーすることもできます。

連合HP→<http://www.jita-trackfield.jp/>

【東日本】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/224>

【中部】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/225>

【北陸】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/226>

【関西】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/227>

【中国】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/228>

【九州】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/229>

(2)参加料については、エントリー申込み後、速やかに下記(5)に記載する所属連盟の指定口座に振り込むこと。

(3) 企業・支援団体等による現地での「応援自粛協力の同意書」を同時に所属連盟あてに提出すること。「同意書」は、陸上競技部を管理する企業の担当部署の責任者名で記入・提出すること。

(4)その他の申込書は連合ホームページに掲載しますのでダウンロードして、必要事項を記載の上、下記にメールで送付してください。

・連合ホームページURL <http://www.jita-trackfield.jp/>

(5)参加費振込先 および その他の申込書提出先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198

東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間幸宏 (TEL:03-3861-6116)

〒101-0032 千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル601号

E-mail: hnj_2016@yahoo.co.jp

(中部) 三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通 461111

中部実業団陸上競技連盟 事務局長 畑田 直樹 (TEL:0566-26-7607)

〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織株式会社経営企画部内

E-mail: yuko.kimura@toyota-boshoku.com

(北陸) 福井銀行 さくら通り支店 普通 6176182

北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 岩腰 宏樹 (TEL:0776-97-6690)

〒919-0477 福井県坂井市春江町田端2-29-1 (株)ユティック内

E-mail: iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp

(関 西) みずほ銀行 大阪支店 普通口座番号 1446562
関西実業団陸上競技連盟 理事長 永田 澄博 (Tel:06-6949-8880)
〒540-8511 大阪市中央区馬場町 3-15 NTT 西日本ビル 1F (事務局長 松本政大)
E-mail: mimura@kansairenmei.com

(中 国) 中国労働金庫 広島西支店 普通預金口座 7157930
中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 (Tel:082-291-7432)
〒730-0855 広島市中区小網町 6 番 12 号 (株) 中電工人事務部内
E-mail: chujitsu2020@jita-trackfield.jp

(九 州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号 1268644
九州実業団陸上競技連盟 事務局長 松本 忠 (Tel:093-883-8155)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜 6-12 黒崎播磨研修センター 2 F
E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp

11. 監督会議 2020年11月21日(土)13時30分 仙台サンプラザホテル 会議室

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL : 022-257-3333 FAX : 022-257-3331

- *新型コロナウイルス感染症対策の「3密」防止のため、各チーム出席者は1名とする。
- *監督会議に出席しないチームは棄権とみなす。
- *なお、監督会議終了後、記者会見を開催する。「3密」回避のための実施方法や、主催者が出席を要請する選手・監督の人選など詳細は、毎日新聞社、TBSテレビなどと協議して、別途定める。

12. 表彰式 2020年11月22日(日)16時30分(予定・競技終了後)※会場は調整中

※新型コロナウイルス感染症の対応策として簡素化して実施する。実施方法は別途定める。

13. ドーピングコントロール

(1) ドーピングコントロール

世界陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（あるいは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。

なお、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

(2) TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。

詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

14. 注意事項 (1) 出場競技者の区間最終エントリーは、11月21日(土)10時00分より12時00分までに大会本部(仙台サンプラザホテル)宛にFax: 022-794-8344 または直接持参すること。
なお、Fax送信の場合は、TEL: 022-794-8332 にて着信確認のこと。
- (2) 監督会議以後の競技者の変更は11月22日(日)8時までに審判長に届出て許可を得た者のみ認める。
- (3) 随行車については、本部において調達したもの以外は認めない。
- (4) 競技場付近及び中継所付近における応援の旗等については、別に指示する条件を守ること。
- (5) 競技中に生じた事故については、救急医療のみ主催者側が行なうが事後の責任は負わない。
- (6) その他詳細事項については監督会議において打ち合わせを行う。
15. その他 (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡、また、個人情報に十分配慮したうえで選手の健康管理に資するデータ・知見の集積等に利用する。
大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- (2) 事前のコース下見・試走を実施するチームは、地域の方々に不安感、不信感を与えるような言動は厳に慎むこと。下見・試走でも現地入りする前の体調管理に万全を期し、少しでも体調がすぐれない者は、下見・試走には同行しないこと。本要項冒頭の「はじめに」でも注意喚起しているように、今大会で中継所として使用しない施設等のトイレ、駐車スペースの借用は厳禁する。
16. 宿泊 宿泊については、別紙宿泊要項に基づき斡旋する。
17. 大会本部 2019年11月20日(金)～22日(日) 仙台サンプラザホテル
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL: 022-257-3333 FAX: 022-257-3331

【別紙】

各所属連盟事務局

⇒⇒ 第40回クイーンズ駅伝大会事務局 御中

2020年 月 日

応援自粛協力の同意書

出場チーム _____

企業名 _____

責任者 _____

所属部門 _____

当日連絡先（携帯電話） _____

大会前後連絡先（職場） _____

メールアドレス _____

新型コロナウイルスの感染予防のため、
大会主催者が求める、現地での「応援自粛」協力要請の趣旨に同意し、
開催地の地域住民の皆さんが不安を感じることがないように、現地での応援を自粛し、
安全・安心の大会運営に協力します。